

# 加古川市都市計画 マスタープラン

City Planning Master Plan of KAKOGAWA



令和5年4月  
加古川市

## ごあいさつ



加古川市は、神戸・大阪や姫路などの大都市に短時間でアクセスできる便利な地域である一方で、一級河川加古川や高御位山などの豊かな自然と、鶴林寺をはじめとする歴史的な名所旧跡などを身近に楽しむことができるまちです。また、加古川バイパス、東播磨南北道路などをはじめとする広域な移動を支える交通環境を背景に、商業・サービス業や多様な企業が立地・集積し、市街地には住居系の土地利用が形成されているなど、自然環境と生活利便性の両方を享受できるまちです。

現在、本市においても人口減少、少子高齢化が進行しており、高齢者が安心して生活し活躍することができる環境や、出産・子育てしやすい環境を構築する必要があります。また、新型コロナをはじめとする様々な社会環境の変化により、市民のライフスタイルや価値観も変わり続けています。今後は、そのような変化に対応した“コンパクトでゆとりあるまちづくり”が求められています。

このような状況を踏まえ、この度、長期的な視点で目指すべき都市像や、まちづくりの基本的な方針を示す、「加古川市都市計画マスタープラン」を改定しました。本市は、令和2（2020）年4月にJR東加古川駅付近連続立体交差事業の着工準備採択、同年6月に播磨臨海地域道路における「内陸・加古川ルート」の選定など、大きなプロジェクトが動き出しており、さらなる発展に向け、新たな土地利用の可能性が広がっています。

今後は、このマスタープランをもとに「夢と希望を描き 幸せを実感できるまち 加古川」の実現を目指し、市民の皆さまの幸福感が向上するよう、市民と行政の協働によるまちづくりを進めてまいりますので、今後とも一層のご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

結びとなりますが、本マスタープランの改定にあたり、熱心にご審議いただきました都市計画審議会や都市計画マスタープラン検討小委員会の委員の皆さまをはじめ、貴重なご意見をお寄せいただきました市民の皆さま並びに関係各位に心から厚くお礼申し上げます。

令和5（2023）年4月

加古川市長

岡田 康裕

## <目次>

### ■ 序論

第1章 都市計画マスタープランの概要-----	1
1. 計画改定の背景と目的	1
2. 計画の役割	1
3. 計画の目標年次	1
4. 計画の対象区域	2
5. 計画の位置づけ	3
第2章 加古川市が抱える課題-----	4

### ■ 全体構想

第3章 目指すべき都市像-----	5
1. 将来の都市像	5
2. まちづくりの基本目標	5
3. 都市構造	7
4. 市街化調整区域のまちづくり	10
第4章 都市整備の方針-----	12
1. 土地利用の方針	12
2. 基盤施設整備の方針	16
3. 公共交通の方針	22
4. 水と緑のまちづくりの方針	23
5. 景観まちづくりの方針	26
6. 市街地整備の方針	29
7. 防災まちづくりの方針	32

### ■ 地域別構想

第5章 地域別構想-----	35
1. 加古川地域	36
2. 加古川北地域	40
3. 野口地域	43
4. 平岡地域	46
5. 尾上地域	49
6. 別府地域	52
7. 両荘地域	55
8. 加古川西地域	58
9. 志方地域	61

### ■ まちづくりの進め方

第6章 まちづくりの進め方-----	64
1. 実現に向けた基本的な考え方	64
2. 実現に向けた取組	64

### ■ 用語集

用語集-----	67
----------	----